

第77期

報 告 書

平成27年4月1日～平成28年3月31日



ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援ご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

ここに、当社第77期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）の事業概況につき、報告書を作成いたしましたので、次のとおりご報告申し上げます。

なにとぞ株主の皆様の倍旧のご支援をお願い申し上げます。

平成28年6月

取締役社長 井上真一

営業の概況

当期の経営成績

当連結会計年度における、連結売上高は1,619億79百万円（前年同期比8.3%増）、営業利益144億65百万円（前年同期比20.3%増）、経常利益153億90百万円（前年同期比16.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益121億68百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

当年度の連結受注は、1,615億4百万円（前年同期比2.1%増）となりました。地域別の状況は以下のとおりです。

日本

牧野フライス製作所の国内受注は、政府の施策などにより上期に上昇し、下期に反動減がありました。全体としては、緩やかな回復が続き通期受注は前年度を上回りました。

アジア

中国では、経済が減速する中で、工作機械など生産財の需要も低調に推移しました。

当社は輸出産業を中心に様々な業種から受注があり、結果として前年度を若干上回りました。中国各地の営業体制を強化してきた結果によるものです。

アメリカ

上期の米国経済は順調であったにもかかわらず、工作機械の需要は減退し、当社受注は前年度を大きく下回りました。下期に入り、自動車、航空機関連の案件がまとまったことで、通期受注は前年度を上回りました。

ヨーロッパ

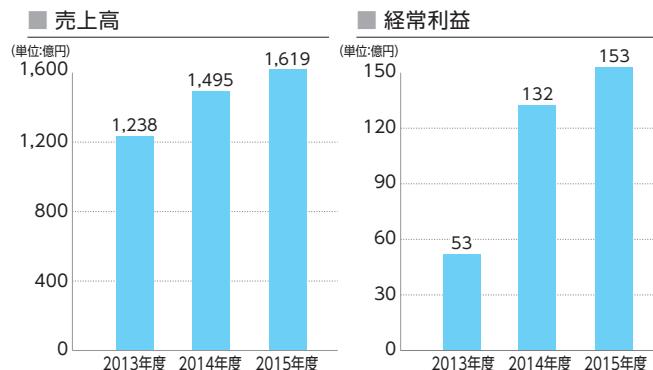
航空機関連の需要は継続しました。金型関連の投資も堅調です。

しかし、一般の部品加工ユーザが投資に慎重になっており、受注は前年度を下回りました。

目次

株主の皆様へ	1
主な海外拠点及び地域別売上高推移	3
当社製品及び機種別売上高推移	5
トピックス	6
連結財務諸表	7
会社の概要、株式の状況	9
株主メモ	10

財務ハイライト



次期の見通し

工作機械需要は弱含みでスタートしております。各地の状況から見て、上期中に持ち直しに向かうと考えます。

当社連結受注は、円高が進行していることにより、前年度を下回る計画です。

地域別の状況は以下のとおりです。

日本

生産効率化、技術の変化に対応するための需要は底堅く続いています。

こうしたユーザに高精度・高能率の機械への更新を提案し、受注獲得に努めます。

アジア

中国市場が低迷する中であって、一部ユーザは設備投資に積極的です。

中国各地の営業体制を活かして、輸出産業のみならず国内需要の高度化に対応するユーザの開拓も強化し、安定的に受注が確保できるよう努めます。

その他の地域の立ち直りも含め、現地通貨での受注は前年度を上回る計画です。

アメリカ

航空機産業の構造部品向け、エンジン部品向けの需要はとも増加傾向にあります。

自動車部品向けに、自動化に対応したエンジニアリング体制の強化を続けています。

現地通貨での受注は前年度の水準を上回る計画です。

ヨーロッパ

一般の部品加工向け受注が前年度に低迷したことに対し、営業体制の見直しを進めています。

ドイツの販売拠点を拡張しました。航空機向けと併せて金型向けも、より一層きめ細かいニーズに対応できる環境を整えました。

当社グループの次期の連結業績予想は、次のとおりです。

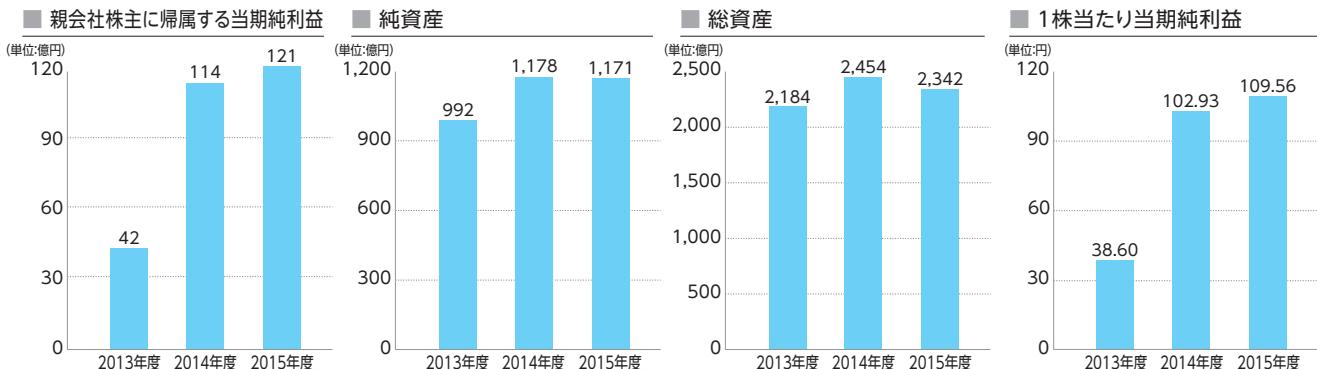
(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期 連結累計期間	66,700	△11.1	1,500	△74.8	1,500	△76.9	1,000	△80.7
通期	150,000	△7.4	9,200	△36.4	9,200	△40.2	6,500	△46.6

為替レートが一転して円高になったことにより、売上高、利益ともに前年度に比べ減少します。

工作機械需要の足踏み状態はしばらく続くと考えます。その中であって高精度・高能率加工を必要とする技術革新はさらに加速しております。

当社はこのような変化に対応し、人材と設備への投資を進めることで、来るべき需要の増大に備えております。



主な海外拠点及び地域別売上高推移



- ★ 工場／テクニカルセンタ
- ▲ テクニカルセンタ
- 営業所

テクニカルセンタ

販売、サービス、機械展示、アプリケーションサポートの各機能を持つ拠点です。

アメリカ：米国、カナダ、メキシコ

ヨーロッパ：ドイツ、イタリア、スロバキア、ポーランド

アジア：シンガポール、中国、韓国、インド、タイ、インドネシア

営業所

販売、サービスの機能を持つ拠点です。

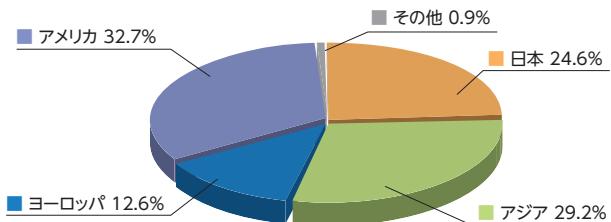


MAKINO INC. (アメリカ・メイソン)

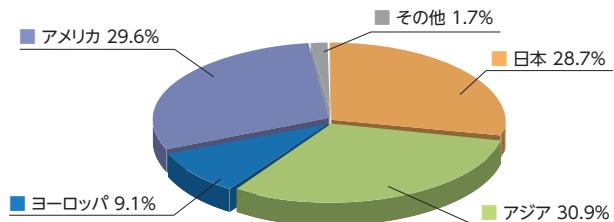


MAKINO Europe GmbH (ドイツ・ハンブルク)

■ 地域別売上高実績 (2014年度 連結) 149,506百万円



■ 地域別売上高実績 (2015年度 連結) 161,979百万円



牧野機床 (中国) 有限公司 (昆山)



MAKINO INDIA PRIVATE LIMITED (バンガロール)

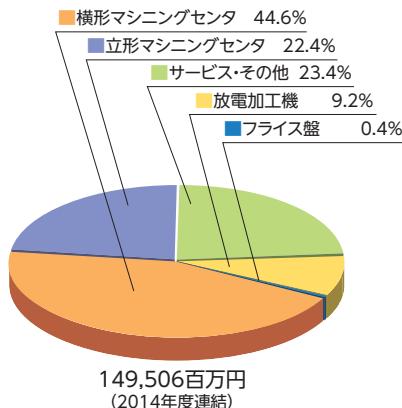
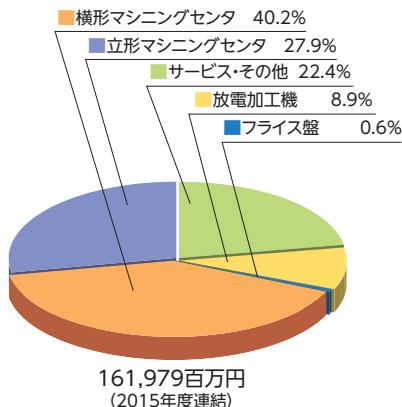


MAKINO ASIA PTE LTD (シンガポール)

● アジア



機種別売上高推移



マシニングセンタ

マシニングセンタは工作機械の1つで、工具を自動で選択・交換ができ、穴あけや面削り等複数の加工を1台でこなします。工具を取り付け回転させる主軸が垂直位置の立形マシニングセンタと水平位置の横形マシニングセンタがあります。



当社の立形マシニングセンタは主に金型の加工に使われています。

当社の横形マシニングセンタは自動車、航空機、建設機械、エネルギー関連及び半導体製造装置などの産業で使用する部品の加工に幅広く使われています。

放電加工機

放電加工機は電気による放電エネルギーを利用して加工を行う機械です。形彫放電加工機とワイヤ放電加工機があります。



ワイヤ放電加工機は主に自動車、IT製品、電気製品、半導体などの精密プレス金型の加工や医療機器などの精密部品加工に使われています。

形彫放電加工機は主に自動車、IT製品、電気製品などのプラスチック金型やダイカスト金型の加工に使われています。

フライス盤

工具を回転させ平面、曲面、溝などを加工する機械です。汎用フライス盤とNCフライス盤があります。



第77期の主なトピックス

15年

4月

- 横形マシニングセンタ a120nxを開発
- 形彫放電加工機用NC装置 Hyper iを開発
- 中国・北京の中国国際工作機械展覧会 CIMT2015に出展

5月

- ポーランド・ワルシャワ近郊に新テクニカルセンタ開設

6月

- 横形マシニングセンタ a40を開発

7月

8月

9月

10月

11月

- ドイツ・シュツットガルト近郊に新テクニカルセンタ開設

12月

- タイ テクニカルセンタ移転

16年

1月

- 3次元CAMシステム FFCAM2016を発売

2月

3月

- 微細精密加工機 iQ500を開発
- 横形マシニングセンタ a71nxを開発



a120nx



a40



iQ500

連結財務諸表

□ 連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	当連結会計年度 平成28年3月31日	前連結会計年度 平成27年3月31日
(資 産 の 部)		
流 動 資 産	148,920	154,500
現金及び預金	52,240	43,008
受取手形及び売掛金	38,682	45,803
有 価 証 券	1,102	1,005
商品及び製品	15,328	20,239
仕 掛 品	12,203	12,118
原材料及び貯蔵品	23,867	24,695
繰延税金資産	1,665	3,445
その他の流動資産	4,636	5,214
貸倒引当金	△ 806	△ 1,030
固 定 資 産	85,344	90,956
有形固定資産	60,063	58,914
建物及び構築物	28,929	28,565
機械装置及び運搬具	6,869	7,231
工具器具備品	3,390	3,304
土 地	17,524	16,767
リ ー ス 資 産	1,176	1,193
建設仮勘定	2,173	1,851
無形固定資産	1,840	1,800
そ の 他	1,840	1,800
投資その他の資産	23,440	30,240
投資有価証券	17,072	24,669
長期貸付金	443	526
繰延税金資産	3,102	1,987
退職給付に係る資産	273	464
その他の投資	2,910	3,013
貸倒引当金	△ 361	△ 420
資 産 合 計	234,264	245,456

科 目	当連結会計年度 平成28年3月31日	前連結会計年度 平成27年3月31日
(負 債 の 部)		
流 動 負 債	62,393	63,976
支払手形及び買掛金	21,249	27,372
電子記録債務	3,124	—
短期借入金	5,058	8,071
1年内償還予定の社債	10,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,405	3,908
リース債務	279	283
未払法人税等	1,543	1,706
その他の流動負債	19,733	22,634
固 定 負 債	54,736	63,643
社 債	—	10,000
転換社債型新株予約権付社債	11,980	12,000
長期借入金	29,591	28,219
リース債務	1,156	1,197
繰延税金負債	4,275	6,689
役員退職慰労引当金	61	52
退職給付に係る負債	5,616	3,367
その他の固定負債	2,055	2,117
負 債 合 計	117,130	127,620
(純 資 産 の 部)		
株 主 資 本	111,490	101,930
資 本 金	19,263	19,263
資 本 剰 余 金	32,602	32,595
利 益 剰 余 金	65,254	54,866
自 己 株 式	△ 5,629	△ 4,794
その他の包括利益累計額	4,954	15,261
その他有価証券評価差額金	8,796	13,811
繰延ヘッジ損益	—	△ 4
為替換算調整勘定	971	4,269
退職給付に係る調整累計額	△ 4,814	△ 2,814
非支配株主持分	689	644
純 資 産 合 計	117,133	117,836
負 債 ・ 純 資 産 合 計	234,264	245,456

□ 連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	当連結会計年度		前連結会計年度	
	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日	自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日	自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日
売上高	161,979	161,979	149,506	149,506
売上原価	113,306	113,306	102,970	102,970
売上総利益	48,673	48,673	46,536	46,536
販売費及び一般管理費	34,208	34,208	34,511	34,511
営業利益	14,465	14,465	12,025	12,025
営業外収益	2,195	2,195	2,014	2,014
受取利息	99	99	81	81
受取配当金	627	627	254	254
為替差益	—	—	964	964
その他の収益	1,467	1,467	712	712
営業外費用	1,270	1,270	787	787
支払利息	368	368	345	345
社債利息	100	100	266	266
為替差損	559	559	—	—
その他の費用	241	241	174	174
経常利益	15,390	15,390	13,252	13,252
特別利益	121	121	85	85
固定資産売却益	87	87	85	85
投資有価証券売却益	33	33	—	—
特別損失	122	122	313	313
固定資産除却損	122	122	49	49
減損損失	—	—	140	140
事務所移転費用	—	—	123	123
税金等調整前当期純利益	15,389	15,389	13,023	13,023
法人税、住民税及び事業税	2,490	2,490	2,928	2,928
法人税等調整額	677	677	△ 1,420	△ 1,420
当期純利益	12,221	12,221	11,515	11,515
非支配株主に帰属する当期純利益	53	53	65	65
親会社株主に帰属する当期純利益	12,168	12,168	11,449	11,449

□ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	当連結会計年度		前連結会計年度	
	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日	自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日	自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	24,879	24,879	10,606	10,606
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 6,382	△ 6,382	△ 6,820	△ 6,820
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 6,795	△ 6,795	△ 5,794	△ 5,794
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 1,569	△ 1,569	1,602	1,602
現金及び現金同等物の 増減額（△は減少）	10,132	10,132	△ 405	△ 405
現金及び現金同等物の 期首残高	42,232	42,232	42,638	42,638
現金及び現金同等物の 期末残高	52,364	52,364	42,232	42,232

□ 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）

(単位：百万円未満切捨て)

	株主資本					その他の包括利益累計額						非支配 株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整累計額	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	19,263	32,595	54,866	△ 4,794	101,930	13,811	△ 4	4,269	△ 2,814	15,261	644	117,836	
会計方針の変更を 反映した当期首残高	19,263	32,595	54,866	△ 4,794	101,930	13,811	△ 4	4,269	△ 2,814	15,261	644	117,836	
剰余金の配当			△ 1,779		△ 1,779							△ 1,779	
親会社株主に帰属する当期純利益			12,168		12,168							12,168	
自己株式の取得				△ 848	△ 848							△ 848	
自己株式の処分		6		13	20							20	
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						△ 5,014	4	△ 3,297	△ 1,999	△ 10,306	45	△ 10,261	
当期変動額合計	—	6	10,388	△ 835	9,559	△ 5,014	4	△ 3,297	△ 1,999	△ 10,306	45	△ 702	
当期末残高	19,263	32,602	65,254	△ 5,629	111,490	8,796	—	971	△ 4,814	4,954	689	117,133	

会社の概要、株式の状況

会社の概要 (2016年3月31日現在)

- **社名** 株式会社 牧野フライス製作所
- **英文社名** Makino Milling Machine Co., Ltd.
- **所在地** 東京都目黒区中根 2丁目3番19号
〒152-8578 電話 03(3717)1151(代表)
- **創業** 1937年5月
- **資本金** 19,263百万円
- **従業員** 4,455名(連結)
- **主要な事業内容**
工作機械(マシニングセンタ、NC放電加工機、NCフライス盤、フライス盤、FMS、CAD/CAM等)の製造・販売及び修理
- **主要な拠点**
本社(東京都目黒区)
国内生産拠点: 厚木事業所(神奈川県愛甲郡) 富士勝山事業所(山梨県南都留郡、富士吉田市) マキノジェイ(株)(神奈川県愛甲郡)
海外生産拠点: MAKINO ASIA PTE LTD(シンガポール) 牧野机床(中国)有限公司(中国) MAKINO INDIA PRIVATE LIMITED(インド)
国内販売拠点: 東京営業、大阪支店、名古屋支店、太田営業所、大宮営業所、福岡営業所 他11拠点
海外販売拠点: 米州 アメリカ(10拠点)、ブラジル、メキシコ、カナダ(2拠点)
欧州 ドイツ(2拠点)、フランス、イタリア、スロバキア、スペイン、ポーランド、ロシア
アジア シンガポール、中国(9拠点)、インド(5拠点)、タイ、インドネシア、韓国(2拠点)、ベトナム(2拠点)

株式の状況 (2016年3月31日現在)

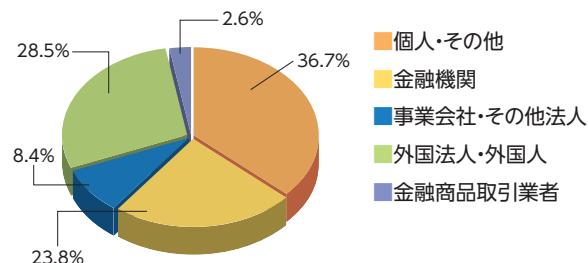
- **発行済株式の総数** 119,944,543株
(自己株式9,893,017株を含む)
- **株主数** 10,137名
- **大株主(上位10名)**

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,317	7.56
公益財団法人工作機械技術振興財団	4,469	4.06
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,181	3.80
DEUTSCHE BANK AG LONDON-PB NON-TREATY CLIENTS 613	2,409	2.19
牧野二郎	2,394	2.18
MSIP CLIENT SECURITIES	2,361	2.15
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,180	1.98
JPMC GOLDMAN SACHS TRUST JASDEC LENDING ACCOUNT	2,165	1.97
牧野駿	1,920	1.75
戸田建設株式会社	1,773	1.61

(千株未満切捨て)

- (注) 1. 当社は、自己株式9,893千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布



事業年度 4月1日～翌年3月31日
期末配当金
受領株主確定日 3月31日
中間配当金
受領株主確定日 9月30日
定時株主総会 毎年6月
株主名簿管理人
特別口座の
口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 電子公告により行う

公告掲載URL <http://www.makino.co.jp/>

(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いたします。

単元未満株式の買取請求（当社へのご売却）のご案内

当社の単元未満株式（1,000株未満の株式）をご所有の株主様は、この単元未満株式を当社に対し売却すること（買取請求）が可能となっております。

単元未満株式の買取りを希望される株主様は、次の口座管理機関にお申出ください。

- ・ 株主様が証券会社等に口座を開設し、株式をお預けになっている場合は、その口座開設先にお申出ください。
- ・ このほか、特別口座が開設されている株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください（連絡先は株主メモの項目をご参照ください）。

ホームページのご案内

当社ホームページでは、企業情報、製品情報、投資家情報など、さまざまな情報を掲載しております。特に株主・投資家の皆さまに向けましては、決算短信、有価証券報告書なども掲載しております。ぜひご覧ください。

<http://www.makino.co.jp/>



